

化学プラント向け 安全教育パッケージ(訓練シミュレータ)の開発・販売について

三菱化学エンジニアリング株式会社

三菱化学エンジニアリング株式会社(本社:東京都中央区、社長:福村 龍二)は、化学プラント安全教育向け訓練シミュレータを開発、販売を開始しました。

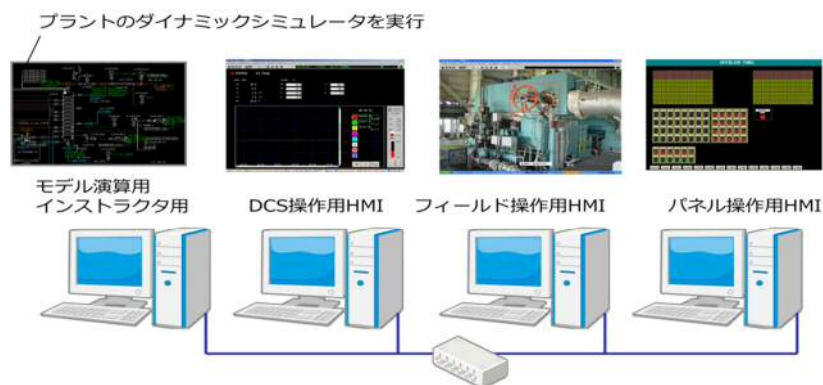
近年、プラント事故・トラブルがたびたび発生し、運転員の運転技術やトラブルへの対応力、感性の向上が求められています。官公庁や認定機関においてもプラント運転員育成を重視しており、化学業界各社のプラントの安全・安定運転は重要な課題となっています。

このたび開発しました安全教育パッケージ(訓練シミュレータ)は、化学プラントの代表的なプロセスを対象に、訓練項目をパッケージ化。低コスト、短納期を実現するとともに、プロセス・設備と安全操作の根本が理解でき、スタート・停止操作はもちろん、通常運転では経験できない設備トラブル・緊急時対応もメニューに取り込み、安全操作の基本を幅広く習得できる機能を備えました。また、複数のプラントを統合操作する運転員にも対応できるように、複数機種のDCS操作にも対応しています。これらの新機能により、運転員・技術者の教育・育成強化、技術伝承の容易化、高圧ガス保安協会認定(完成・保安)検査実施者の認定・更新に貢献します。

当社では、プラントの安全運転に関する社会的要望が高まる中、お客様のご要望や最新の技術を取り入れながら、訓練シミュレータ関連事業の展開を図ってまいります。

以上

(構成例)



構成の概念図：プラント規模によりパソコンの台数は変わります。

【本件に関するお問い合わせ先】

三菱化学エンジニアリング株式会社 営業本部 営業2部

TEL:03-6262-0365